

<<報道関係各位>>

2012年3月28日(水)

アイフルホーム新商品

家族の絆と夢を育む家『Newセシボ』発売

～安全・安心をさらに進化！次世代制震システム「EVAS」導入～

 株式会社LIXIL住宅研究所
 アイフルホームカンパニー

「こどもにやさしいは、みんなにやさしい」をコーポレートスローガンに掲げ、「アイフルホーム」ブランドの住宅FCを全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー（住所：東京都江東区亀戸1-5-7 / プレジデント：勝又健一朗）では、新商品となる「家族の絆と夢を育む家『Newセシボ』」を開発し、2012年4月1日（日）より、全国で販売開始致します。同時に、新商品発売を記念し、4月7日（土）より、全国のアイフルホーム加盟店にて新商品誕生フェアを開催致します。

新商品『Newセシボ』は、アイフルホームが考えるキッズデザインの考え方を基本に「家族を守る」という住宅の基本性能を向上させ、「家族の絆と夢を育む家」をコンセプトに家族みんなの“絆”を深め、家族一人ひとりの“夢”をかなえる商品として開発しました。

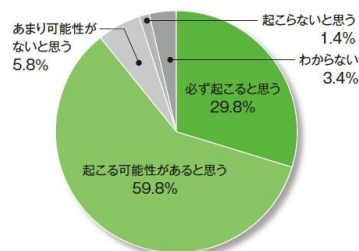
また、昨年の東日本大震災以降、住宅における安全・安心への消費者意識が高まり、省エネ・節電への取り組み意識も高まってきています。



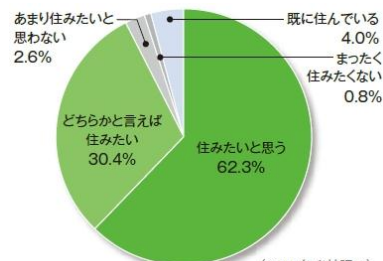
<<新商品『Newセシボ』外観写真 ※1>>

※1写真は、アレンジを含むEX仕様の42坪シンプルモダンスタイル外観イメージCGです。

当社の調査では、「お住まいの地域で大地震が起こると思いますか？」の問いに対し、「必ず起こると思う」とした方が29.8%、「起こる可能性がある」と思うとした方が59.8%で、およそ90%の方が自分が住む地域で大地震が起こる可能性があると考えております。

Q. お住まいの地域で大地震が起こると思いますか？（1つ選択）


また、「制震」「免震」技術を用いた住居への入居を希望しますか？の問いに対し、62.3%の方が「住みたいと思う」、30.4%の方が「どちらかといえば住みたい」、と回答しております。

Q. 制震・免震技術を用いた住居への入居を希望しますか？（1つ選択）


（2012年当社調べ）

これらを踏まえ、新商品『Newセシボ』では建物の基本性能を向上させました。耐震の最高等級である「耐震等級3」相当を実現する高耐震構造に加えて、粘弾性モノコック構造である「次世代制震システム『EVAS（イーバス）』」を合体させました。

次世代制震システム「EVAS(イーバス)」

地震エネルギーに対して吸収性能の高い「粘弾性体」により、家まるごと包み込むことで、建物全体でダンパー(衝撃を吸収する仕組み)の役割を果たします。地震による建物の変形量を、一般住宅と比較して約1/2※2に低減します。結果、繰り返しの地震に強い家となります。

※2 EX仕様の標準仕様となります。プランや敷地条件、地震の規模や揺れの方位等によっては建物の変形量の低減率が異なります。

地震対策の方法としては、耐震、免震、制震と3つの対策があります。

「耐震」とは、建物を堅く強くする工法。建築基準法で、ある一定以上の性能が決められています。繰り返しの揺れで釘やビスがと少しずつ緩んで弱くなります。但し、一番コストが抑えられる工法です。

「免震」は建物の基礎と土台を切り離し、地震の揺れを建物に伝えないようにする工法です。繰り返しの揺れに強く、耐震、免震に比べ、もっとも効果が高い工法ですが、金額がもっとも高い工法でもあります。

「制震」とは、建物の内部にエネルギー吸収装置を入れ、建物の変形量を小さく抑える工法です。免震に比べコストを安く抑えられ、繰り返しの地震に強くなります。また、敷地を選ばず施工が可能です。但し、1階の床部分は耐震と同様に揺れます。

アイフルホームでは今回、「制震」を導入。制震装置については各種存在しますが、高層ビルの制震装置に用いられる「粘弾性体」を採用しました。これを1階、2階の柱・間柱・梁・土台に貼り、構造用面材と一体化することにより、建物全体で地震の揺れを吸収する形、「家まるごと制震装置」としています。

**高層ビルの
制震技術を採用
強力な粘りで
地震エネルギーを吸収**







高層ビルの制震装置に
用いられる粘弾性体

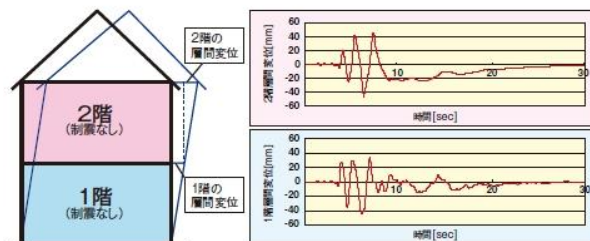
黄色の部分は粘弾性体の
施工箇所を表しています。



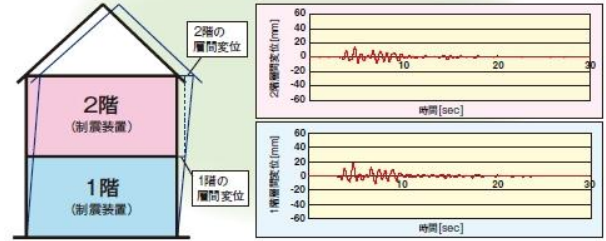
構造用面材

制震効果(シミュレーションによる解析結果※3)

「粘弾性体」を取り付けていない一般住宅の場合



「粘弾性体」で家を包み込んだ住宅の場合



「粘弾性体」が、地震エネルギーを吸収し、熱エネルギーに変えることで建物の変形量を少なく抑えます。

※3 当解析は 1995 年に発生した阪神・淡路大震災の原波を使用して解析をしております。原波は地震ごとに異なりますので、揺れ方や建物の変形量は異なります。本シミュレーションは、防災科学研究所での実物大振動実験結果となります。

アイフルホームは、これらの安全への配慮はもちろんのこと、子育てママの家事ストレスを低減するための工夫など、安心して暮らせる品質と、時代に左右されないデザインで家族の絆を育む豊かな生活を提案します。

新商品『Newセシボ』概要

【商品名】 家族の絆と夢を育む家 『Newセシボ』

【発売日】 2012年4月1日(日)

【販売地域】 全国(沖縄及び一部地域を除く)

【主な特長】 EX仕様の場合

- 次世代制震システム「EVAS(イーバス)」(耐震+制震により安全・安心が向上)
- 次世代省エネルギー仕様(長期優良住宅適合)
- 開ける技術(温度差を利用した「自然のエアコン」や屋外の風を上手に採り込める「ウインドウキャッチャー」で風を採り込み、冷暖房の使用を抑える)
- 閉じる技術(遮熱・断熱Low-Eガラス、断熱玄関ドア、[天井]オリジナル遮熱工法、[壁]遮熱型透湿防水シート)
- エコキュート、LED照明(玄関ポーチ、トイレ、洗面所、キッチン手元灯(I型のみ))、超節水トイレの“少”エネルギーでCO₂削減
- キッズセーフティ(R出隅、引戸、Wソフトモーション機能付き室内建具、チャイルドロック付き室内建具、滑り止めクッション付き階段、感電防止コンセントなど)
- 防犯対策(カザス、玄関ドア2ロックなど)
- 耐震補償、長期継続点検、瑕疵保証、完成引渡保証、住宅履歴情報管理などによる「家族の安住アシストシステム」で家族の安心を見つめます。

【建物本体価格】 EX仕様の40坪建物本体参考価格 **1,344万円(税込)※**

※工事面積 130.60 m²(39.51 坪)、延床面積 122.00 m²(36.91 坪)
標準地域仕様の場合。なお、添付の外観写真とは異なります。

【構造・工法】 木造軸組工法

【販売目標】 初年度 契約目標5,000棟/年

新商品『Newセシボ』誕生フェア

【開催期間】 2012年4月7日(土)～5月31日(木)

※全国のアイフルホーム加盟店にて実施。一部、期間・実施内容等が異なる店舗もございます。

【来場者特典】 自宅で簡単にエステ感覚を味わえる!「ゲルマニウムローラー」

その他、チラシではご紹介しきれない New セシボの魅力が満載のカタログなどプレゼント

※アンケートにご協力いただいた方に上記プレゼントを差し上げます。

※プレゼントについては数に限りがございます。

※この件に関する報道関係者様からのお問い合わせは下記までお願い致します。

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 広報担当 千明(ちぎら)まで

電話:03-5626-8251

アイフルホームホームページ/TOP URL:<http://www.eyefulhome.jp/>